

## 令和7年度地域連携推進会議 議事録

開催日時：令和7年10月2日（木） 14：00～15：20

開催場所：よねやまホーム

出席者：入居者1名、入居者家族1名、評議員1名、朝日ヶ丘町内会長1名、  
南半田地区民生委員1名、サービス管理責任者1名、管理者1名

### 1. 開会の挨拶

管理者より

### 2. 出席者の紹介

### 3. 地域連携推進会議の概要説明

地域連携推進会議の目的、内容、予測される効果について管理者より説明があった。

### 4. 施設からの報告

#### (1) 共同生活援助（グループホーム）について

提供しているサービスの内容、対象者、職員体制、勤務体制、住居の概要、課題について管理者より説明があった。

#### (2) 利用者の日常生活について

- ・サービス管理責任者より以下の説明があった。

利用者の生活に対する意向や課題、目標などを記載した個別支援計画をもとにした支援の提供について。利用者の日中の活動先について。

- ・利用者より、グループホームでの生活状況、病気のこと、頑張っていること、苦労したこと、地域の方をお願いしたいこと等の報告があった。

#### (3) 施設の行事について

- ・課題解決に向けた取り組みとして高齢者施設の見学を実施
- ・地域の方への施設や利用者に関する理解促進を目的とした秋祭りの実施
- ・全利用者、職員を対象としたクリスマス忘年会の実施

#### (4) 事故・ヒヤリハットの報告

直近1年間での報告と対応策を共有

### 5. 質疑応答・感想

民生委員：ヒヤリハットでの報告で、内側開きのドアは事故を起こしやすい。今はそのようなドアは減ってきているはず。

管理者：今後、法人内で検討してみます。

評議員：グループホームの空きがないとのことだが、どのくらいの待機者がいるのですか。

管理者：人数は把握できていませんが、近年、空きの問い合わせが増えていることと、宿泊型自立訓練終了後の移行先としてアパートでの単身生活を希望される方もいますが、見守りのあるグループホームが安心ということで希望される方が多いです。

町内会長：日中は皆さん、ここに通ったりしているんですね。

サビ管：ここの就労Bや外部の事業所にも通われたりしています。毎日通われている方、週3くらいなど、ご本人のペースに合わせて通われています。

評議員：課題対策として高齢者施設の見学をしているということですが、本人が希望して高齢者施設へ入るのですか。

管理者：ご本人が希望されて、ケアハウスなど他の施設に入ることになります。実際申込をされた方はいます。グループホームは期限がなく、本人の意向により継続してグループホームを利用することができるので空きができません。

入居者家族：地域の方が理解ある方でよかったです。いいタイミングでグループホームの利用ができて良かったと思っています。

## 6. 施設訪問 14:40～実施

- (1) よねやまホーム
- (2) サウスヒルズ米山
- (3) シオンよねやま